

平成27年8月6日
子ども・若者部子ども家庭課

各総合支所生活支援課
各総合支所健康づくり課
世田谷保健所

世田谷区妊娠期から子育て家庭を支える切れ目のない支援検討委員会の検討状況について (報告)

1 主旨

本年5月に設置された「世田谷区妊娠期から子育て家庭を支える切れ目のない支援検討委員会(以下「検討委員会」という。)」では、「世田谷区子ども計画(第2期)」を踏まえ、妊娠期から子育て家庭を支える切れ目のない支援のあり方について検討している。これまでの検討状況について、報告する。

2 検討経過

(1) 平成27年5月 第1回検討委員会の開催

- 検討委員会設置の趣旨及び専門部会の設置について(説明及び承認)
- 検討スケジュールについて(説明)
- 世田谷区の子ども・子育ての状況(説明)
- 意見交換

(2) 平成27年6月 第2回検討委員会の開催

- 「身近な場で、早期にかつ効果的なアプローチを」を課題として検討
アプローチ1:全数面接
アプローチ2:妊婦健診
アプローチ3:母親(両親)学級・プレパパママ講座

(3) 専門部会(産後ケア事業)

第1回 平成27年6月

- 専門部会の設置について(説明)
- 産後ケア事業の現状と課題(説明)
- 意見交換

第2回 平成27年7月

- 医療機関等との連携による事業展開(検討)

アドバイザー会議 平成27年7月

- 医療機関等との連携による事業展開(意見聴取)

3 これまでの検討内容

- 検討委員会では、世田谷区が現在行っている支援や課題について報告し、検討を行った。世田谷区は、特定妊婦等のハイリスクの方への支援は充実しているものの、課題を抱えていても、それを認識していない、相談や支援につながる事が難しい妊産婦や子育て家庭への支援が課題であることが確認され、まずは妊娠期における全数アプローチ等、ハイリスクの方だけでなく妊産婦に対する支援の展開等についてのご意見をいただいた。
- 専門部会（産後ケア事業）では、現在実施している産後ケアセンター桜新町の事業を通じて見えてきた課題についての対応策など、検討を行った。利用ニーズの高まりを受けて、産後ケアセンター桜新町だけでなく区内医療機関等との連携による事業展開に向けてのあり方について検討を行った。

4 今後の検討課題

（１）検討委員会

世田谷区の妊娠期における支援について
子育て世代包括支援センターの活用・あり方について
地域資源との連携について

（２）専門部会（産後ケア事業）

医療機関等との連携による事業展開に向けたあり方について

5 今後のスケジュール（予定）

平成27年9月	第3回検討委員会の開催
10月～1月	検討委員会を開催（2～3回）
10月	第3回子ども・子育て会議に28年度新規取組みの概要報告
平成28年1月	第4回子ども・子育て会議に最終報告（案）の報告